

意見・質問	回答
<一般競争入札案件> ① 金沢競馬場特別観覧席冷温水発生器更新工事 ・総合評価方式の ISO 認証の評点内訳は。 ・完成工事高は過去何年分を評価するのか。また、参加可能業者は完成工事高を満たしているのか。 ・参加可能業者 40 者に対して、3 者のみの申請となった経緯は。 ・総合評価方式で加点の対象となる優良工事とは具体的にどのようなものか。 ・8 月 6 日の大雨の影響は。	・ISO9001、ISO14001、いしかわ事業版環境 ISO、エコアクション 21 の取組状況による。ISO9001、ISO14001 のどちらも取得している場合は 1 点、ISO9001 に加えいしかわ事業版環境 ISO、エコアクション 21 のいずれかを取得している場合は 0.75 点。 ・2 年又は 3 年の年間平均完成工事高を評価し、参加可能業者は設定した完成工事高の条件を満たしている。 ・設備工事業者の受注状況により 3 者による応札になったものと推察される。 ・過去 2 年間の優良表彰実績による ・本工事については、影響はなかった。

意見・質問	回答
② 金沢外環状道路 海側幹線Ⅳ期 地方道改築工事（浅野川うみかん大橋 海側P5－P7上部工） ・石川県内に営業所がある参加可能業者は何か。 ・うみかん大橋の個々の工事の応札状況はどうか。また、橋梁の工事はそれらと比べるとどうか。 ・山側環状線の工事を実施していたころの応札状況との違いはどうか。	・1者である。 ・橋梁を除くほか工事については、応札者は複数ある。橋梁工事については、特殊な技術を要すること、出水期を考慮して工期を長く設定することから、応札者が限られているものと推察される ・橋梁工事については、応札状況は変わらない。そのほかの工事については、過去に比べ、応札者が減っており、災害復旧工事の応援によるものと推察される。
③ 石川県水道用水供給事業 ろ過池表洗管更新工事（余裕期間対象工事） ・既設設備と同等品を取り扱うメーカーは参加可能業者にどれだけいるのか。 ・余裕期間対象工事とはなにか。	・本工事は設備更新工事であり、難易度の高い工事である。応札者は既設設備に精通した製造メーカーであるのみならず、水道施設のろ過施設に特化している事業者でもあり、この分野においては特に有利である ・契約後、速やかに着工するのではなく、着工までに一定の余裕期間を設けるもので、今回は1か月間とした。業者が技術者等の確保をしやすいようにするための制度である。

意見・質問	回答
<指名競争入札案件> ④ 一般県道 粟生小松線 災害に強い道路整備（ガード下冠水対策）工事 ・ 今回のポンプは特殊なものか。 ・ 点検業者と落札業者との関係は。 ⑤ 主要地方道 金沢田鶴浜線 地方道改築工事（上棚地区 改良 10 工区） ・ 辞退の理由は確認しているか。 ・ 同額入札が多いのはなぜか。 ・ 近接工事の基準は。	・ 特殊なものではなく、メーカーから取り寄せたものを設置する工事である。仕様書により、ポンプの規格は指定しているが、メーカーなどの詳細は指定していない。 ・ 今回の工事については、落札業者が点検業者である。 ・ 作業員の確保が難しいと聞いている。 ・ 積算ソフトの精度が高くなっていることによる。 ・ 工事箇所から、100m 以内の箇所にある同種の工事を近接工事としている。

意見・質問	回答
⑥ 史跡金沢城跡災害復旧工事（石垣解体工その1） ・ 予定価格と同額入札が多いのはなぜか。 ・ 辞退の理由は確認しているか。 ・ 関連工事の応札者が同じであるのはなぜか。 ・ 石垣の除去と解体の違いはなにか。 <随意契約案件> ⑦ 6 災 県 5 2 3 号 石 崎 漁 港 海 岸 災 害 復 旧 工 事（仮設工） ・ 発災後時間が経過してからの措置であるが、発災直後に対応しなかったのはなぜか。 ・ 応急随契の対応状況はどうか、要請に対して滞りなく応諾は得られているか。	・ 一般的な土木工事とは異なり、文化財担当と相互調整を要する工事であり、採算を考慮して、予定価格と同額の入札が多くなったものと推察される。 ・ 技術者不足によるものと確認している。 ・ 同時期に発注した工事であり、ダルマ方式で発注したため。 ・ 除去とは崩落した石の回収であり、解体とは石垣として残っている石を取り除くものである。 ・ 当初の被害状況から災害復旧工事での対応を検討していたが、冬期の浸食により二次被害の恐れが拡大し、緊急性を考慮して、応急随契を実施したものである。 ・ これまでのところ、支障は生じていない。